

# アメリカにおける「見習い制度」 及び各国のAI等戦略における予算規模について

---

2019年12月3日

# 1. アメリカにおける「見習い制度」

アメリカにおいては、「見習い制度 (Apprenticeship)」に関して以下の取組が実施されている。

## 大統領令への署名、タスクフォースの設置

- 2017年6月15日、トランプ大統領は大統領令「アメリカでの見習い制度の拡大 (Expanding Apprenticeships in America)」に署名。同大統領令では、産業界が承認するApprenticeship Programの推進、Apprenticeship拡大に向けた資金供給などに言及されている。また、同大統領に基づき、「見習い制度の拡大に関するタスクフォース (Task Force on Apprenticeship Expansion)」が設立された。
- 同タスクフォースは、教育と資格認定から規制戦略まで4つの小委員会を通じて検討を行い、2018年5月10日に最終報告書を提出。アメリカ人労働者の見習い制度を促進するための26の勧告を提示した。

## 現在の制度の状況

- 見習い制度については労働省が所管している。産業界との連携によるApprenticeship Programを、就業者、求職者、学生向けにそれぞれ提供している。同プログラムの受講を希望する個人は、労働省ホームページ上で、Apprenticeship Programの検索や応募が可能。
- 2017年1月より、累計で65万人以上がApprenticeship Programに参加。
- 2019年11月14日時点では、「Artificial Intelligence」のキーワードで検索すると、567件のApprenticeship Programがヒットする。また、AI等以外の分野も幅広く扱っている。

出所：ホワイトハウス「Artificial Intelligence for the American People」：<https://www.whitehouse.gov/ai/> (最終閲覧日：2019年11月25日)  
労働省「Apprenticeship Gov.」ホームページ：<https://www.apprenticeship.gov/> (最終閲覧日：2019年11月25日)

## 2. 各国のAI等戦略における予算規模

公開情報から得られた各国のAI関連施策に対する政府投資額はそれぞれ以下の通り。

国名	AI関連施策に対する政府予算額	GDP(2018年)
アメリカ	• 5000億円(2018年)	20,580,250 百万USD
イギリス	• 1500億円(2018年)	2,828,833 百万USD
中国	• 4500億円(2018年)	13,368,073 百万USD
シンガポール	• 121億円(2017年から5年間)	364,139 百万USD
イスラエル	• (不明)	370,588 百万USD
フィンランド	• (不明)	274,210 百万USD
日本	• 1167億(2019年)	4,971,767 百万USD

※国ごとに集計方法は異なる。

出所:

・IMF <https://www.imf.org/external/index.htm> (最終閲覧日:2019年11月25日)

・石井大輔『機械学習エンジニアになりたい人のための本 AIを天職にする』

・イギリス政府ホームページ <https://www.gov.uk/government/news/tech-sector-backs-british-ai-industry-with-multi-million-pound-investment--2> (最終閲覧日:2019年11月25日)

・国家研究財団ホームページ <https://www.nrf.gov.sg/programmes/artificial-intelligence-r-d-programme> (最終閲覧日:2019年11月25日)